

教育目標

よい社会を形成する人間をめざして 心豊かで 輝く個性をもつ 子供を育てる。

◎考える子 ○実行する子 ○じょうぶな子 ○思いやりのある子

(◎は今年度の重点目標)

1. 児童が自分らしさを表現できる学校

(1)「分かる授業」を実践し、確かな学力を定着させます。

児童理解力を深め、全児童がそれぞれの能力を発揮できる授業のため、「自分で考える時間」と「みんなで交流して考える時間」を取り入れた授業を工夫することで、コミュニケーション能力の育成を図っていきます。また、日常的にICT機器を有効に活用したり、算数少人数指導等の個に応じた指導や、朝学習における漢字・計算・読書等で基礎学力の定着に努めます。さらに、校内研究では、「すすんで受け止め、考え、伝え合う外国語活動」をテーマに外国語活動の指導方法について研究を進めます。

(2) 自他ともに高め合える児童を育成します。

明るいあいさつと元気な返事、適切な言葉づかいで、お互いを認め合う人間関係を築いていきます。全教職員が、率先垂範するとともに、受容と共感に満ちた教育相談的態度で児童に接し、児童と信頼に満ちた人間関係を構築していきます。その人間関係をもとに、いじめ・不登校「ゼロ」を達成することに努めます。Q-Uテストを実施し、学級集団の把握と、いじめの早期発見に生かします。また、「考え、議論する」道徳の実践、学校行事、オリ・パラ教育等、各教科・領域で、協力し認め合う心を育て、お互いの良さに気付かせ、より良い人間関係を築こうとする態度を育成していきます。

目指す学校像 「豊かな関わり あふれる笑顔 みんなの指ヶ谷小学校」

本校の教育目標である「よい社会を形成する人間をめざして 心豊かで 輝く個性をもつ 子供を育てる。」を達成するために、コミュニケーション能力を高め、よりよい人間関係を築くことができる教育を目指します。児童が様々な人と出会い、関わり方を学ぶことで人間関係力の向上を図る教育ができるよう努力します。



○具体的な学校像

1. 児童が自分らしさを表現できる学校
2. 保護者の求める安心に応える学校
3. 教職員が前向きな気持ちで取り組める学校
4. 地域の方々に期待される学校



3. 教職員が前向きな気持ちで取り組める学校

(1) 教師の姿は児童の模範。率先垂範で気持ちのよい人間関係を作る。

教師として 信用にたる行動を肝に銘じ、服務事故「0(ゼロ)」を保ちます。また、教職員相互の協力・協働を推進し、教育効果を高めます。

(2) 自己研鑽に努め、指導力を高める。

教員同士が授業公開等を実施して、児童へのかかわり方や授業技術を体得し、共有し合う等お互いに高め合う授業改善を心がけます。

(3) 説明責任を果たす。

学校が発行する文書は、校内でよく吟味し、正確な情報を発信します。また、「共通指導事項」に基づいて指導の徹底を図ります。さらに、保護者の皆様からの徴収金を使って教育活動を行う場合は、教育効果を十分に達成できるよう検討します。

2. 保護者の求める安心に応える学校

(1) 児童の命と安全を守り、健やかに育成します。

防災対策、施設の安全施設を徹底し、危険箇所をなくします。

児童の人権を守ります。体罰や不適切な指導を否定します。正しく、丁寧に肯定的な言動で親切・思いやりを及ぼす教員として努力していきます。情報交換を進め、適切な支援の共通理解・共通指導を行い、保護者の皆様に適切な助言・説明を行うよう努めます。さらに、校内の組織で対応を充実させ、特別な支援を要する児童への支援体制を構築していきます。

(2) 保護者との連携を深める。

保護者の皆様のお声に真摯に耳を傾けます。途中経過を定期的に報告し、安心していただけるようにします。また、学校公開やお便り以外に児童の作品の掲示等の随時更新を行い、学校の取組にご理解とご協力が得られるように努めます。さらにPTA活動や地域の様々な行事等で、保護者や地域との連携を一層深める努力をします。

4. 地域の方々に期待される学校

○地域との連携を深める。

学校運営連絡協議会を開催するとともに、学校評価アンケートを行い、考えや期待を受け止め、開かれた学校づくりを推進します。また、地域教材を取り入れた授業等、地域に根差した教育を共育・協同して実践したり、地域行事への参加を心がけたりして、地域愛・郷土愛を育みます。さらに、学校だよりの配布や、掲示板・ホームページ等の更新を通して、学校の取組を知っていただき、理解を得るとともに、協力体制を整えていきます。